

中学校給食

って

当たり前じゃないの？

高知市でも、全校実施を！

ご存知ですか？市内でも不平等。

市内で、中学校給食は19校中6校（介良、大津、城東、行川、鏡、土佐山）のみ、約18%の生徒にしかありません。

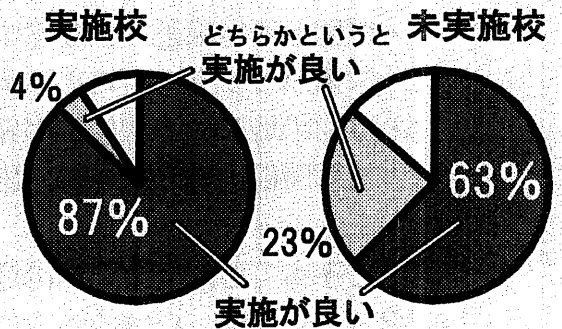


就学援助—実施校では給食代支給、未実施では自己負担

高知市の4割の中学生が受ける就学援助制度では、給食費も援助されます。しかし、給食がない学校では、昼食代は自己負担のため、十分な昼食を食べていない子もいます。

この格差を市長も「承知している」と認めています。

中学校給食の実施をどう思うか？（保護者）



高知市中学校昼食アンケートより（2013年）

他の自治体では当たり前。

松山、高松、徳島では中学校給食は100%実施。

県内では、100%でない自治体は7市で、そのうち南国、安芸、室戸などは実施を決めています。

全国の実施率は平

均70%で、高知県は43%とおくれています。



高知らしい給食を！

高知の豊かな食材を生かした給食は、心身ともに健やかな子どもの発達のためにも大切です。



計画より190億円も財政改善。

高知市はこの間、財政再建に取り組んできましたが、2013年までの4年間で、計画を190億円も上回って達成しています。



「子どもの発達を第一に」高知市にないのは予算ではありません。

平和と生活を守る高知市民の会（TEL 822-6588 新日本婦人の会高知市支部気付）